

目次

語り継ぐ戦争体験

—— 平和への祈りをこめて ——



平和の塔（田辺町役場庁舎正面入口）

田辺町平和都市宣言文		原田喜代次
発刊にあたって		
第二次世界大戦関係地図		2

☆従軍体験

海南島（ハイナン島）の空、星はまたたく		小西進
バターン作戦と広島被爆		田宮尚武
戦わぬわが戦記 一ノ谷から正定まで		遠藤勇雄
私と戦争		西川輝数
関東特別大演習に参加して		芝川高明
次代の平和のために戦った戦友への讃歌		平野隆虎
員数あわせ		宇田元茂
私の新兵記		佐々木成信
国破れて山河あり		中川克巳
悲しいビルマ戦記		奥田為朗
私の戦争体験		中川与一郎

戦争体験記		星正男
私の軍隊生活と捕虜の一端		近本實
自由の束縛		吉田晋一
戦線七年の軌跡		河合清
わたしの戦争体験と平和への考え		松原良亮
日ソ開戦から捕虜まで		北川重夫
八月十四日のシャベル		宇田重晃
戦争体験 その生と死		藤井謙治
軍隊での思い出		西川良造
父と共に海軍で		守岡良實
わたしの戦争体験		安田盛一
戦争体験文		長尾猛雄
従軍の思い出		木口重信
駆逐艦の轟沈を目のあたりに見て		水山孝次
非人間的な内務班		中川義和
辛かった三年間		古川善三
軍隊生活の思い出		藤井武雄

☆空襲と被災

国内戦場体験に思う	松野敏男	107
異状な心理	岡本初子	109
わたしの戦争体験	長井ハナ	112
戦争の体験と私の想い出	宮嶋勝子	115
わたしの戦争体験	佐伯恒子	117
私の戦中・戦後	太田和子	119
防空壕	中本静子	121
孫への伝言	上村弘	123

☆終戦・抑留・引揚

私の戦争体験	水野恭子	129
青いみかんの想い出	大浦明美	131

旧満洲開拓移民の悲惨な引揚げ	松村敏雄	133
願意世界的平和	高橋貞一	135
私の満洲引揚体験	安達一輝	138
戦争はもう、ごめんだ！	中川久一	141
わたしの戦争。抑留生活体験	小西勇治	143
捕虜として送られた時	小田秀一	145

☆戦時中の生活

戦争と現在の世の中を振り返って	吉岡昌子	149
沖繩の空に	古川章	151
一戦争末亡人の記	辻尾逸子	156
戦時下の生活	木元アイ	159
赤いはな緒のわらざうり	岸田映子	162
戦争中の想い出	西川博子	165
戦時中の想い出	井上ミツエ	167
京都に住んでいてよかった	西岡春二郎	170

青春のひとつま	
「戦争に行つて死ぬのはあたりまえ」の精神はこうして培われた	
宿直室の壁に穴	
戦争と梅	
学徒動員	
第二次大戦と私	

西村俊一	173
林憲三	176
安岡小福	179
吉本千代子	182
衣川ツマ子	183
水山春男	185

☆戦争の記憶

記事にならなかつた戦争秘話	
戦争中本当にあつたこと	
戦さを越えるもの	
B 29が飯岡村上空で撃墜されたこと	
銃後の守り	
徴用船員の戦争体験記	
姿なき戦い	
私の戦中・戦後	

玉井正	191
坂本好子	194
家村禎三	196
米田修藏	198
西村修	201
中野正満	204
村井博	208
木口淑好	211

悲惨な戦争への荷担	
腰が抜けた	
昭和天皇を思う	
軍国少年と二人の師	

沖山恒夫	213
西川滋	215
鶏内ヨシ子	217
芦田鐵雄	220

☆平和の願い

私の戦争体験から	
世界の平和を願つて	
記憶の中に平和を求めて	
永久に平和が続くことを願つて	
戦争を省り見て	
レイテ島慰霊行	

奥西三雄	225
木元文雄	228
齋藤絹代	230
保田定男	232
薮内唯博	234
小西惣次	235

☆短歌

北支戦線いろは短歌	西村豊三郎
短歌五首	下川重和
	245 239

☆資料

用語解説	248
年表（昭和元年から昭和二十一年まで）	257
編集後記	271

語り継ぐ戦争体験

——平和への祈りをこめて——